

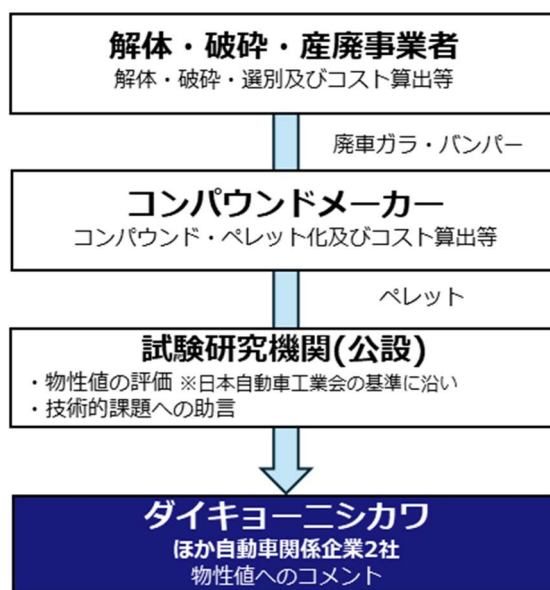
2025 年 9 月 22 日
ダイキョーニシカワ株式会社

中国経済産業局が主導する 「再生材回収・供給強化に向けた地域別 WG」に参画します

ダイキョーニシカワ株式会社（広島県東広島市寺家産業団地 5-1、代表取締役社長:杉山郁男、以下、当社）は、経済産業省による「令和 7 年度経済産業政策関係調査事業(自動車分野における再生プラスチック材の供給促進に向けた地域間連携・調査事業)」の一環として、中国経済産業局が主導する「再生材回収・供給強化に向けた地域別 WG(ワーキンググループ)」の中国地域 WG に参画します。

本事業は、政府策定の「プラスチック資源循環戦略」において、2030 年までにプラスチックの再生利用を倍増させる目標が掲げられていることや、欧州連合（EU）でも、自動車設計・廃車管理における指令「ELV（End-of-Life Vehicles）規則案」で、新車製造時の再生プラスチック（以下、再プラ）の利用義務化が提案されていることを受けて実施されるものです。事業を通じて、地域内の再プラの供給ネットワークや全国規模での再プラ流通市場の構築に向けた、製品をつくる側（動脈産業）と、不要になった製品を再利用する側（静脈産業）の連携を後押しすることを目指しています。

WG には当社のほかに解体・破砕・産廃事業者、コンパウンドメーカー、試験研究機関(公設)が参画しています。広島県・岡山県エリアと山口県エリアをそれぞれ担当するチームに分かれて活動し、チームごとに再プラの回収・ペレット化およびその物性値評価を行います。当社は両方のチームに所属し、物性値評価に対して自動車部品の規格に達しているかどうか等について評価します。検証期間は 2025 年 10 月～11 月で、結果に基づき、動・静脈産業連携に向けた課題や検討事項を整理します。



- ・ 広島県・岡山県エリア、山口県エリアともに同様のフローで実施
- ・ 10～11月に検証し、12月に結果をまとめる

当社は本 WG への参画を通じて、再プラ利用の推進と地域内の再プラのサプライチェーンづくりに貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

ダイキョーニシカワ株式会社 経営管理本部

総務部 総務グループ

電話番号：082-493-5600

ーダイキョーニシカワ株式会社 会社概要ー

広島県東広島市に本社を構える提案型の総合プラスチックメーカー。起源は 1953 年にさかのぼり、合併により 2007 年に西川化成（株）とジー・ピー・ダイキョー（株）の 2 社の DNA を継承した「ダイキョーニシカワ（株）」が設立。自動車部品および住宅部品の製造、販売を主な事業としており、軽くて加工自由度が高いプラスチックの特性を活かして機能性をさらに高めながらも、安全性・環境への配慮を欠かすことなく、より付加価値の高い製品をお届けすることで、社会に貢献しています。

以上